

ダイヤル・サービス株式会社
第35回 CSRセミナー

グローバル 内部通報制度の実務

～欧米を中心とした制度導入と運用～

2022/ 11/15

14:30 受付開始
15:00 講演開始
16:15 終了(予定)

参加方法

Zoomによる同時配信
参加費：無料（事前登録制）
定員：先着100名

お申込みは下記URLより
受け付けております。

お申込みURL <https://www.dsn.co.jp/seminar/221115/>
お問い合わせ セミナー事務局 03-6238-7101 (担当:樋口・高田)



INTRODUCTION

現在、欧州では EU 公益通報者保護指令に基づき、ドイツを筆頭に通報者保護に関する国内法が整備されつつあります。一方米国では、ドッド・フランク法に基づく連邦政府への外部通報が飛躍的に増加しています。このような海外の内部通報をめぐる状況の変化について、海外の法制度に詳しい西垣弁護士にお話しいただきます。

講 師 紹 介



弁護士法人 GIT 法律事務所
弁護士・ニューヨーク州弁護士
西垣 建剛 氏



1998 年東京大学法学部卒業、2004 年ニューヨーク大学ロースクール卒業。
2020 年 4 月弁護士法 GIT 法律事務所を設立し代表社員に就任。2000 年から 2020 年まで国際的法律事務所であるベーカー＆マッケンジー法律事務所に所属し同事務所のパートナーを 10 年以上務める。グローバル内部通報制度の構築、不正調査、国際訴訟・仲裁などの紛争解決などのサービスを提供する。



欧洲大手弁護士事務所 Taylor Wessing 所属
Professor Dr. Michael Pils

2010 年より欧洲の大手法律事務所である Taylor Wessing に所属し、2020 年より同事務所のエクイティ・パートナーを務める。国内外の企業買収および買収後の経営統合、また事業再生、人事コンプライアンス、労働安全衛生、企業年金制度等、労働法に関し幅広く法的助言を行う。特に日本に関するプロジェクトに関しては多数の専門家の推薦を受ける等その専門性を裏付けている。
2022 年 6 月には、ドイツコンスタンツ大学法学部の名誉教授に就任。

セミナー内容

欧米を中心としたグローバル内部通報制度の導入、運用について

section 1 グローバル内部通報制度の実務——なぜ必要なのか？導入の方法は？

section 2 EU 公益通報者保護指令とその国内法化の最新情報基本的な対応事項 ※ドイツ在住弁護士による公益通報者保護の法制と実務に関する講演を含む

section 3 米国での内部通報実務

ご注意事項

- セミナー開催日 5 営業日前を目安に当社よりご登録いただいたメールアドレス宛に接続 URL をお知らせします。
- セミナー当日は、開始 10 分前までにログインいただき、開始まで待機ください。
- WEB セミナーには、パソコン、インターネット回線が必要になります。お客様ご自身でのご用意をお願いします。
- 機材の貸し出し等は一切行っておりませんのでご了承ください。
- 弊社主催のセミナーでは、Zoom を使用いたします。
- セミナーご参加は申込者おひとりでの参加をお願いいたします。接続 URL の二次配布や複数人でのご参加は固くお断りいたします。
- お客様の通信状況や機材トラブル、誤操作などによる受講の中断や停止・遅延が発生した場合でも、補填は致しかねますことをご了承ください。
- セミナー画像の録画・録音は固くお断り致します。

ダイヤル・サービス株式会社 個人情報保護管理者 下長根 稔

皆様からお預かりいたしております個人情報は公開セミナーの開催のお知らせ等、弊社からのご案内に利用目的を限定し、弊社にて厳重に管理して他の目的での利用およびご本人の同意なしに第三者に開示、提供、委託することはありません。

個人情報のお問い合わせ窓口 TEL:03-5276-9783 (平日 10 時～17 時) E-mail : kojinjoho@dsn.co.jp